

# Part 1

## 新たなスタートをきる 社会人へ贈る言葉

**中井 嘉樹**(なかい よしき)

株式会社フェアウインド代表取締役。経営コンサルタント。

同志社大学卒業後、(株)内田洋行、(株)キーエンスを経て、(株)日本ブレンセンター(現 エン・ジャパン(株))にてチーフコンサルタント・取締役を務めた後、現職。

専門分野は、経営戦略、リーダー・管理者育成、営業力・販売力強化などの戦略的な組織力・人材力強化を中心としたコンサルティング。豊富な現場実績と体系的な理論に基づいた実践的な指導で定評を得る。中小企業大学校、商工会議所、商工会等の公的機関におけるセミナー講師、各企業における研修企画・講師としても活躍中。経済産業大臣認定中小企業診断士、経済産業大臣推奨ITコーディネータ。

著書:「チーム力を高める魔法の力」、「はじめての部下指導の心得」、「はじめてのOJTリーダーの心得」(以上、経営書院)、「自分で売るな!部下に売らせろ!」(PHP研究所)、「会社を変える!40歳の仕事力」(共著 PHP研究所)。

連絡先:info@fairwind.ne.jp(会社代表アドレス)

今、我々が生きている世界は大きな変化の中にあります。科学技術の進歩・IT革命・グローバル化・グローバリゼーションの進展・新興国の台頭・地球温暖化の進行などの多面的な変化がもたらす大変革に直面しています。また、日本国内を見れば、少子高齢化社会の到来・人口減少社会への転換・混迷する経済・雇用の流動化など、我々の生活に直結する複雑で大きな変化が起きています。

新入社員の皆さんが社会に出るまさに今という時代は、このように「変化が常態化」している大きな転換期の中にあります。

## 新入社員として企業から期待されていること

この激動の時代を生き抜き、新しい時代に向けて新たな飛躍を成し遂げるために、知力を絞り、持てる力を結集し戦っているのが、皆さんが入社する「会社II企業」なのです。

では、企業が成長し続けるためには、どういった要因が必要となるのでしょうか？

この質問に対する答えとして最も本質を突いているのが、「パッカードの法則」と言われるものです。IT大手ヒューレット・パッカード社の共同創業者であるデビッド・パッカード元CEOが唱えたもので、「企業の成長よりも人材の成長が勝っている企業は、どこまでも伸び続けることができ



る」というものです。このことは、逆の「企業の成長の方が人材の成長よりも勝っている」状態を考えてみれば理解できます。その場合の企業成長は、実は自力によるものではなく、景気や他の要因による他力によるものであり、こういった状態の会社では、今後次々と襲いかかって来る変化の嵐を無事に乗り切れることは難しく、いつか頭打ちになる企業であると言えます。

つまり、この激動の時代を生き抜き、輝く未来を切り開けるかどうかは、ひとえに人材力の成長にかかっているのです。そして、これからの企業の人材力を大きく成長させる存在として、会社は皆さん新入社員に大きな期待を寄せています。

## 新入社員時代は慣れないこととの連続

このように皆さんは大きな期待を受けて入社するわけです

が、最初は戸惑うことばかりです。ここで冷静に、これからの皆さんが直面する現実を考えてみましょう。

これまでの人生においては、自分の周囲にいる人たちのほとんどが自分の上下数年の同年代でしたが、社会に出ると世代を越えた人たちと一緒に仕事をすることになります。自分のお父さんどころか、お祖父さんに近い年齢の方々もいらっしゃると思います。

学生時代は友人と一緒にいる時間が長く、いわば自分での回りの人間関係を選ぶことができたわけですが、社会に出ればそういうわけにはいきません。上司も同僚も自分で選ぶことはできませんし、ましてお客さまを選ぶなんてことはできるはずがありません。つまり、気の合う友人とだけ付き合い合って、苦手な人とは付き合いわずに済ませることができた学生時代とは異なり、社会に出れば、気の合わない人・苦手な人も良好な人間関係を作り、維持しなければいけないのです。

また、学生時代は、自分の時間をどのように使うか、何に



使うかを自分で決めることができませんでしたが、社会に出ると自分がすることを自分で決めることはできません。すべて指示に従って動かなければいけません。そして、そこにはその指示されたことをやり遂げなければいけない責任も伴います。

しかも、その指示されたことは皆さんにとって初めて行う仕事ばかりですから、上司・先輩から強い口調で言われることもあるでしょうし、お客さまからお叱りの言葉をいただくこともあるでしょう。

このように身の回りの環境が目まぐるしく大きく変わる新入社員時代は、誰しもが自分の置かれた環境を厳しく感じってしまうものです。

ここで避けなければいけないことは、自分を見失って安易に他の道を模索してしまうことです。心のバランスを失うことなく1年を乗り切り、3年を越える頃には自分の人生にとって大切ななにかが見えてくることでしょう。

これから迎える新入社員時代は、今後の人生の基礎を作るうえでもとても大事な時期なのです。

## 新入社員研修・OJT研修で学ぶべきこと

皆さんはこれから、自分の足で自分の人生を切り開く第一歩を踏み出し、目の回るような時期を過ごすわけですが、逆